

品番 73597

丸ノコガイド定規 たためるTスライド スリムシフト 60cm ロング突き当て

■用途

- 電気丸ノコで薄い板材を挽き割り切斷するときのガイド定規に。
- 電気丸ノコで板材を細く挽き割り切斷するときのガイド定規に。

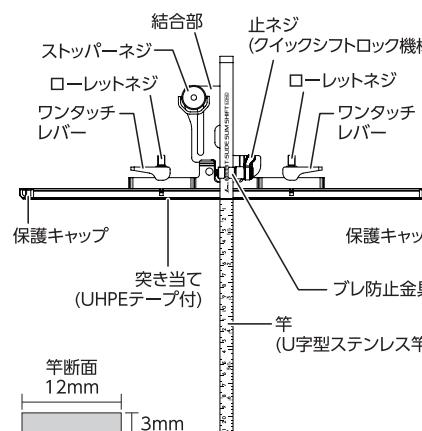
■特長

- 突き当てがたためるのでコンパクトに収納でき、持ち運びに便利です。
- ネジをスリットに沿って直角固定位置に固定するだけで90°になります。
- ワンタッチで薄板切りと細切りの切り替えができます。突き当てを起こすことで薄板が入り込まざるに切斷できます。また、突き当てを倒すことで細切りが可能になります。
- 9mmボードを重ねた状態で切斷するのに適した突き当ての高さで、2枚目の材料に干渉しません。
- 竿はサビにくく、曲がりにくいステンレス製(SUS304)です。
- 作業に合わせて突き当ての位置を調整できます。
- 突き当てが長く、材料の端面まで安定した切斷と切り出しができます。

■仕様

突き当て高さ	薄板モード:15mm 細切モード:9mm
材 質	竿、結合部:ステンレス 突き当て:アルミ、UHPEテープ ストッパーねじ:ステンレス、真ちゅう 保護キャップ:ポリカーボネート樹脂 ワンタッチレバー、止ねじ(防歴金具部): ポリアセタール樹脂
本体サイズ	760×375×20mm(たたんだ時 幅89mm)
製品質量	423g

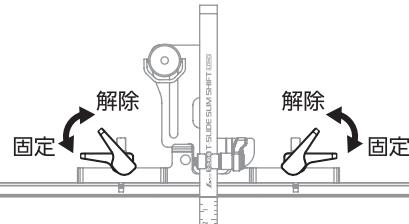
■各部の名称



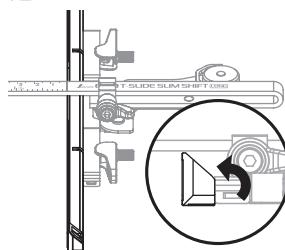
お問い合わせ
0120-666899
受付時間(土日祝日除く)
AM8:30~PM5:00
シンワ測定株式会社
新潟県燕市小池3481
URL <https://www.shinwasokutei.co.jp>
MADE IN JAPAN

突き当ての シフト方法

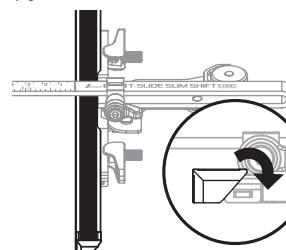
ワンタッチレバーを上げ、突き当ての固定を解除します。突き当てをシフトした後はレバーを下げ、固定してください。



薄板モード
突き当てを下図のように起こします。



細切モード
突き当てを下図のように倒します。



△ 警 告

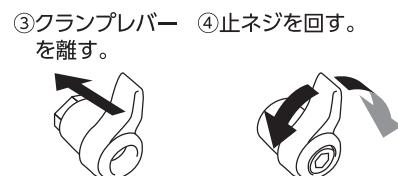
●ストッパーねじをしっかりと締めてから作業を行ってください。緩いと竿が動いて危険です。また、切斷失敗の恐れがあります。●突き当て部と竿をゆっくりと動かしてください。勢よく動かすと手や指を挟む恐れがあります。

△ 注 意

●用途以外には使用しないでください。●本製品をぶつけたり、落としたり、乱暴な取り扱いはしないでください。●使用の前に、ローレットねじと止ねじがしっかりと締めてあるか確認してください。●ねじの頭が飛び出た場合は右図のようにねじを締めてから使用してください。●運搬の際は突き当て部をストッパーねじで固定してください。緩いと振動により部品の脱落や紛失の恐れがあります。●部品の紛失に注意してください。●子供の手の届かない所に保管してください。●弊社は、本製品に関する生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重大過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

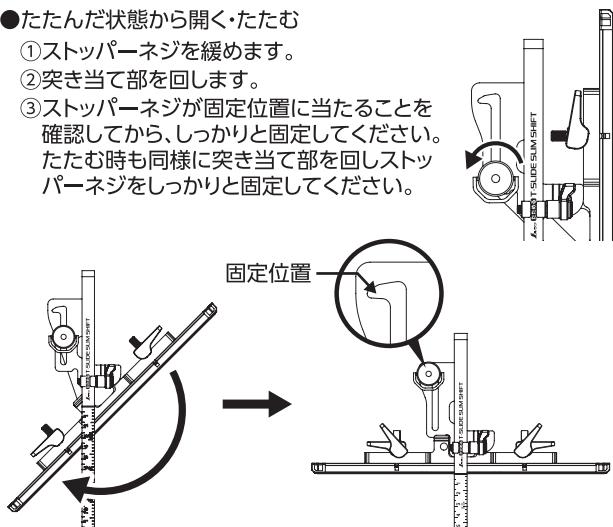
■使用方法

切斷したい材料の巾にガイド定規の目盛を合わせて電気丸ノコのベースに固定し、材料の端に突き当てを押し付けながら切斷します。



●たたんだ状態から開く・たたむ

- ①ストッパーねじを緩めます。
- ②突き当て部を回します。
- ③ストッパーねじが固定位置に当たることを確認してから、しっかりと固定してください。たたむ時も同様に突き当て部を回しストッパーねじをしっかりと固定してください。

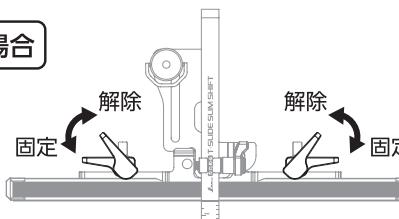


△注意

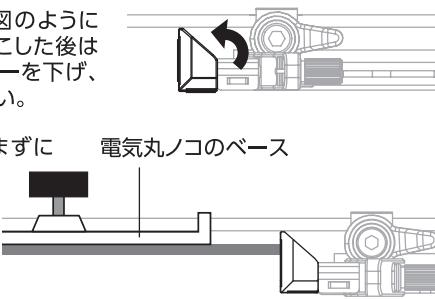
△ 突き当てを開く時やたたむ時にクランプレバーとワンタッチレバーが当たる場合はクランプレバーを当たらない位置に移動してください。

薄板切断をする場合

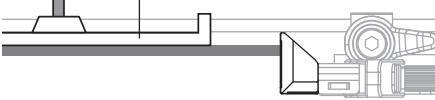
- ①ワンタッチレバーを上げ、突き当ての固定を解除します。



- ②突き当てを右図のように起こします。起こした後はワンタッチレバーを下げ、固定してください。

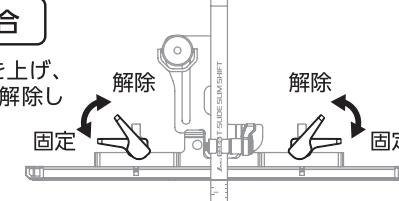


- ③薄板が入り込まずに電気丸ノコのベース切削できます。



細切りをする場合

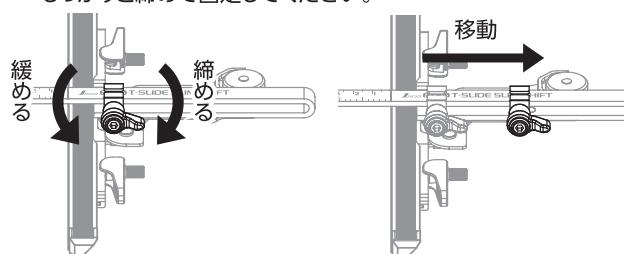
- ①ワンタッチレバーを上げ、突き当ての固定を解除します。



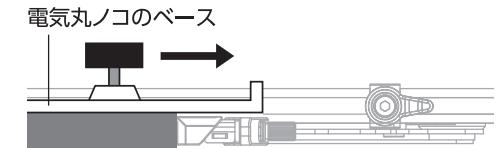
- ②突き当てを右図のように倒します。倒した後はワンタッチレバーを下げ、固定してください。



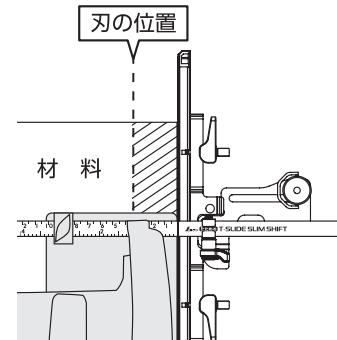
- ③ブレ防止金具の止ネジを緩めます。その後ブレ防止金具を電気丸ノコのベースが入り込む位置まで調整します。位置調整後はしっかりと締めて固定してください。



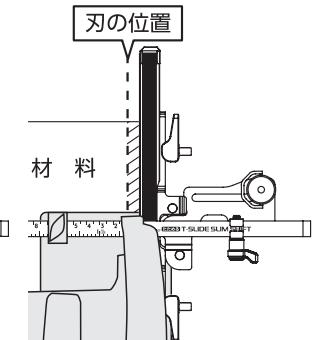
- ④③で調整した隙間に電気丸ノコのベースを入れます。



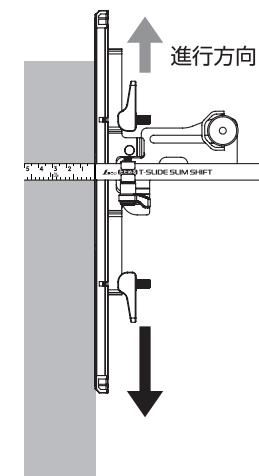
薄板モード



細切モード



突き当ての可動について



突き当てを刃の進行方向と逆に可動させることで材料の端面まで安定して切断できます。
切り出しの場合は突き当てを進行方向に可動させることで安定した切り出しができます。